

津高

津高校だより

令和元年度 第5号 編集・発行 三重県立津高等学校

謹賀新年 本年もよろしくお願いたします ～2020 来るべき未来に向かって～

年が改まり、大学入試センター試験が近づいてきました。津高校に入学して努力してきた成果を示す時です。慌てず、焦らず、取り組んで欲しいと思います。一方11月には生徒会役員も改選され、1年生が執行部の中心となりました。年度末が近づき、生徒たちはステップアップを目指します。(講演「地域医療と総合診療医」:2019年11月)



国際交流

12月13日 中国都江堰市の高校生が津高へやって来た！

都江堰市教育局の教員4名と高校生15名が研修旅行の一環として、三重県を訪問してくれました。前日は伊勢神宮を見学した後、津高校ではSSHの取組説明を聞き、本校の生徒との交流を行いました。

昼休みにはランチミーティングとして、国際交流同好会の生徒と交流。会話は英語で行い、楽しく過ごしていました。プレゼント交換も行ったようです。天文分野や日本文学に興味・関心を持つ生徒が多く、図書館での自由時間にはとても興味深く本を探していました。放課後には、音楽部にてお互いの歌の披露を行い、書道部では「書」の交換もありました。最後は国際交流同好会によるクリスマスパーティに参加して、津高校を満喫してくれました。



津高ピンクシャツデー



平成30年4月1日に施行の三重県いじめ防止条例では毎年4月及び11月をいじめ防止強化月間としており、それを受けて、津高校でも、いじめ反対運動『ピンクシャツ運動』の取組を11月15日に生徒会主体で行いました。

ピンクのシャツや小物を身に着けることで、『いじめ反対』のメッセージを示すとともにいじめの問題を個人や当事者間だけの問題でなく、社会全体の問題と捉え、いじめの定義や、傍観者になることなどを含め、いろいろないじめの問題について考える機会としました。生徒会によるピンクの小物等を身につけた朝の挨拶運動を行い、また、部活動の練習ではピンクのTシャツを着て活動するなど賛同者を募りました。

講演「地域医療と総合診療医」

11月18日(月)に三重県立一志病院院長四方哲先生の講演を聴きました。

津高校の生徒には医療関係の進路を考えている人が多いけれど、医療現場の状況や地域医療の重要性等、知られていないことが多いと思います。津高校の進路指導部、図書部と県立一志病院のスタッフがタッグを組んで、「地域医療とは何か」、「総合診療医がなぜ必要なのか」について考える機会を設定しました。

生徒、教員合わせて50人以上が参加し、終了後には生徒からたくさんの質問が出され、医療分野への関心の高さが感じられました。生徒からは「医療系の道に進みたいという気持ちが深まった」「地域医療に対しての見方や考え方が変わった」「地域医療はたくさんの職種があって成り立つものであり、コミュニケーション力が大切なのだと思った」などの感想が寄せられました。また、12月26日(木)には地域医療の現場の一端に触れる機会として、一志病院見学を実施しました。

冬空の下で本に親しむ 青空図書館

津高図書館は図書文化講演会や朗読会等の取組を精力的に行っています。昨年度から取り組んでいる企画として、12月12日に「青空図書館」を開催、多くの生徒、教職員が参加しました。

「青空図書館」とは、本に親しむという目的で、文字通り、青空の下で、解放された気分の中で、気に入った本を読んでみるという取組です。昼休み、中庭に移動図書館を設置し、昼食に出てきた生徒たちが、陳列された本を手に取り、温かい珈琲とともにくつろいでいました。本年度3回目となりますが、「冬のひとコマ」をテーマに青空の下、寒い中でも本に触れて、本の話で盛り上がってくれていました。スマホ全盛の時代ですが、本に回帰するいい機会としてほしいと思います。



国際科学技術コンテスト強化講座 生物分野



国際科学コンテスト強化講座として、生物分野の講座が本校で12月25日に開催されました。高い意欲の生徒が集まり、切磋琢磨し、さらに力を伸ばすという目的で、県内の県立、私立高校の生徒・教職員、約20人が参加し、グループでの実習を行い、データの考察を協議しました。講師の東京理科大学教授、竹村政春先生の指導の下で、DNAに関する実験を行いました。竹村先生は、コンテストで成績を上げるためには、実習を通して、研究者の倫理を理解し、協働して粘り強く取り組むことが大切だと強調されていました。

第9回「有造塾」開催 同窓会主催

平成22年度に、津高創立130周年・津高同窓会設立50周年の記念行事の一つとして、卒業生の講義を聴く「母校の教壇」を開催し、その後、同様の事業を「有造塾」と銘打って毎年津高校で、在校生が聴ける場として開催を継続しています。

今年度は12月6日にアート・コーディネーターとして活躍されている内田真由美さんを招いて、現代アートの展示会の企画や嵐の大野智さんの個展の話など楽しく聴くことができました。

部活動等の成果報告

陸上部

三重県高校駅伝競走大会

男子 5位 (東海大会出場)

ハンドボール部

三重県高校選抜大会 男子 6位

女子 6位

バドミントン部

三重県高校バドミントン秋季大会

男子学校対抗の部 5位

女子学校対抗の部 3位

弓道部

三重県高校弓道新人大会

女子団体 6位

卓球部

第59回東海卓球選手権大会

シングルス4名、ダブルス1組 出場

書道部

みえ高文祭書道部門 特選 2名

国際高校生選抜書展(書の甲子園)

団体優勝(東海地区)個人も多数入賞

生徒保健委員会

「健康に関する作文」最優秀賞 1名

佳作 2名

読書感想文

第65回青少年読書感想文コンクール

三重県審査 最優秀賞 2名

探究の成果を発信！～SSH各種発表会

今年度の探究活動の締めくくりとして、以下のような発表会を予定しています。



SSH児童生徒研究発表会

- ・2月1日(土)午後: 武道場、普通教室
- ・口頭発表、ポスター発表(2年生)
- ・小中学生の発表も予定

SSH1年生ポスター発表会

- ・1月24日(金)午後: 武道場、普通教室